

## ◎下郷地区公民館平成27年度運営の状況と評価

### (1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	299 団体 のべ 3,511 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 29 回 のべ 2,190 人参加 (詳細は別紙「平成27年度事業実績」のとおり。)

### (2) 評価

#### ○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係者(職員・役員)の目的・目標理解と意欲的取り組み</li> </ul>	目的・目標を意識して年間を通じて取組んだ。	A
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民学習ニーズの把握及び事業への反映</li> <li>地域課題、生活課題、現代的課題の事業への反映(講座リスト活用)</li> <li>発達課題、家庭教育、奉仕・体験活動に関する学習機会設定</li> <li>事業への住民参画推進</li> </ul>	運営協議会・教養体育部長会などを通じて、住民ニーズ把握と反映に努めた。住民参画も推進し、特に故郷めぐり・合同視察研修は、企画・運営を一緒に実施した。 せいごうキッズでは、クッキング教室・体験活動で炭焼き・スポーツなどを実施した。また、地域おこし協力隊員さんを迎え、初めてのタグラグビー体験、ダッチオープンを使った料理の体験ができた。	B
より自主的 なまなびの スズメと広 がり	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主運営学習グループづくり推進</li> <li>住民の自主学习支援</li> <li>学習リーダー、講師育成</li> <li>学習成果発表機会設定(作品展示など)</li> <li>関係団体と連携しての事業実施</li> </ul>	自主運営教室は、なかなか立ち上がりまでには時間がかかるが、あきらめずに推進していく。今年度は、自主運営教室指導のできる講師確保及び講師づくりがさらにできた。 公民館祭において展示・発表の機会を全館で展開、学習成果発表と新たな学習者確保を進めた。また、せいごうキッズなど各種機関と連携して行った。	A
まなび情報 提供と職員 研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座開催、学習グループの情報提供</li> <li>図書など資料の提供</li> <li>職員研修(町教委主催など)への参加と自己研鑽</li> </ul>	公民館だより発行(2回)、ホームページ掲載、音声告知放送など情報提供に努めた。また図書コーナーも活用している。 県(3回)・町(5回)・郡公連(2回)・全国(2回)主催の研修に参加し、研鑽を続けた。	B
利用者目線 のまなびの 館づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>館管理、貸館、不在表示の適宜実施</li> <li>利用者への挨拶励行など、接遇改善</li> </ul>	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない様に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美しく」を合言葉に住居啓発を実施、明るい挨拶と優しい対応に心がけた。	A
総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域学習拠点として全体総括</li> <li>次年度に向けての改善点</li> </ul>	全体的におおむね順調に進んでいる。 自主運営学習グループづくりをより強化し、地域の中での講師確保に努めた。 より広く学習人材情報収集に努めたい。	合計 18点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成27年度事業実績

下郷地区公民館

事業名	内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)	
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年5回開催・延べ50名出席
	教養体育部長会	教養体育部長15名・スポーツ推進委員3名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年4回開催・延べ68名出席
	実行委員会(役員合同会)	運動会・公民館まつりなどの公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体(公民館運営協議会委員・区長・教養体育部長・スポーツ推進委員・女性部長など)	各団体との連携による効果的な事業実施	年3回開催・延べ130名出席
	せいごうキッズ実行委員会	小学校・公民館で組織。、せいごうキッズ事業計画等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	年6回開催・延べ42名出席
	女性部長会	女性部長7名で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う	地区女性活動の活性化と女性リーダーの育成	年3回開催・27名出席
	区長会	地域の活性化を目指し、住民が一丸となって地域を盛り上げられるようサポートする。	地域住民の活性化を図る	年3回開催・延べ36名出席
女性教室	Tシャツペイント教室	ステンシルプレートを利用しTシャツにプリントする。	女性視点による地域づくり学習・実践の推進	6/14・27 延べ30名
	女性部視察研修	歴史、文化についての現地学習。鳥取出身の作曲家が作った唱歌を昭和初期の木造教室と一緒に歌う。(視察先は女性部で協議)	女性視点による地域づくり学習・実践の推進	7/9・25名
	アーティフィシャルフラワー教室	生花をリアルに再現し、生花にはない美しさを表現した造られた花をアレンジする。	自然を愛し・楽しむ心の涵養	11/4・15名
	正月用フラワーアレンジメント教室	季節・行事に合わせて、アレンジ	自然を愛し・楽しむ心の涵養	12/27・10名
	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・園芸教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	女性の地域での継続的活動を促進し、趣味や手芸などの出前講座を企画し、共通の課題について研修を深める	6/28三保・11名 9/15上鋤・8名 10/25鋤・11名 10/25杉下・7名 11/6下光好・10名 11/8美好・16名 11/8森藤・12名
文化教養講座	故郷めぐり	地域を見つめ直し、地域をめぐり、新しい発見をする	ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を涵養する	6/20・12名
	合同視察研修	因幡の国で作られてきた因州和紙で紙すき体験。また、青谷上寺地遺跡展示館の見学、鹿野の魅力あふれる城下町を散策する。	町外の研修により、見聞をひろめ教養を高め合い、住民同士の親睦を図り交流を深める。	7/25・26名
一般教養講座	プチ健康教室	生活習慣病の改善、予防・健康寿命・介護予防を目的に、ゴムバンドを使用した骨盤体操の実践。	地区住民の健康増進を図る。	5/8・27名
	ゆるヨガ教室	ヨガのポーズと呼吸法を体験し、柔軟性や体力を向上させ、体の内側から活性化する健康ストレッチの実践。	地区住民の健康増進を図る。	7/3・16名 7/17・15名
	ノルディックウォーキング教室	2本のポールを使い、地区内を歩き、新しい発見を見つける	地区住民の健康増進を図る。	9/10・12名 9/17・8名
男女共同参画事業	男女共同参画講演会(ふれあいコンサート)	「面白いシャンソン歌手」柳井沙羅さんに依頼、おもしろ楽しく、そして心に響く、固めのイメージ抱かれがちな男女共同参画のイメージが変わるような啓発機会とする。	男女共同参画週間に合わせて、シャンソンを聞きながら、男女のパートナーシップについて感じて、新たな気づきの機会とする。	6/19・約142名

青少年活動	せいごうキッズ	①牛乳とヨーグルト使ったモーモークッキング ②一向で炭焼き体験とバーベキュー ③タグラグビー体験とカレー・ジャガバター作り	学校・家庭・地域が協力し地域全体で子どもを育て支援する	①6/1・26名 ②8/18・23名 ③12/7・21名
高齢者教室	高齢者栄養教室	「骨コツとろうカルシウム」をテーマに栄養教室とストレッチ体操	住民同士の交流を図ると共に、健康寿命を延ばす。	12/10・13名
社会体育事業	ソフトバレーボール大会	男子9チーム・女子4チーム参加	スポーツを通じて、健康増進と住民相互の親睦を図る。いつでもどこでも、だれにでも出来るスポーツ・レクリエーションを広く普及し機運を醸成する	6/14・約200名
	ソフトボール大会	5チーム参加		8/23・100名
	高齢者と小学生のグラウンドゴルフ交流	9チーム参加		8/20・35名
	町民運動会	部落対抗戦		10/4・約400名
	グラウンドゴルフ大会	9チーム参加		10/18・51名
	卓球大会	男子17チーム・女子9チーム参加		2/7・約200名
	地区交流ニューススポーツ講習会	ニュースポーツのカローリングを氷の上でなく体育館で競技をする。		3/13・54名
公民館まつり	第27回公民館まつり	生涯学習活動の発表、啓発の場とする作品展、芸能大会、バザー、ふれあいコーナーなど	住民同士、顔の見えるつきあいを深めるとともに、自分のふるさとを愛する心を育み魅力ある地域づくりをめざす	11/14～15 作品展・350名 芸能大会出場者 107名 観覧者 180名
青少年健全育成	地域安全パトロール隊	①聖郷小学校児童との対面式 ②登下校の見守り	児童生徒が安心・安全に登下校できるよう見守り活動を行なう	①4/10・150名 ②通年
人権・同和教育推進事業	役員会	2014年度小地域懇談会反省会	人権意識の高揚を図る	4/16・14名
	第34回総会	事業及び予算の決定、決算の承認、役員・評議員の選出他	人権意識の高揚を図る	6/16・23名
	小地域懇談会事前研修	各部落小地域懇談会に向けての学習	地域住民に正しい認識を広げ、差別のない明るい町づくりを推進する。	1/28・42名
	小地域懇談会(各部落)	各部落で懇談会を開催	地域ぐるみで人権意識の高揚を図る。	2月～3月・189名